

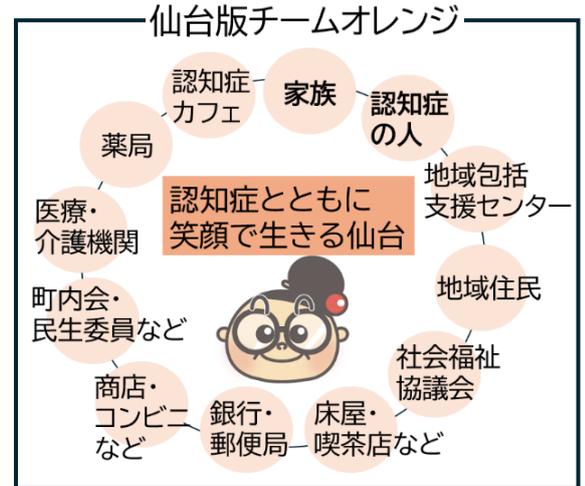
認知症とともに笑顔で生きる仙台へ！

仙台版チームオレンジ

🦌 仙台版チームオレンジとは 🦌

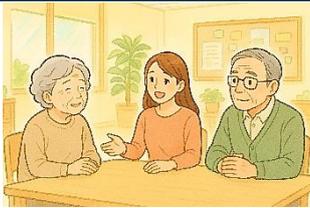
・認知症の人と家族のやりたいことや困り事に対して、認知症サポーター及び認知症パートナー等が認知症の人や家族とともに活動し、地域で支え合いながら、認知症の人と家族の想いをかなえる活動へつなげる仕組みです。

はじめは小さな輪でも OK！



🦌 仙台版チームオレンジをととした共生社会づくり 🦌

仙台版チームオレンジとして活動！



・認知症の人や家族の声を聴き「やりたいこと」や「困りごと」を知る。



・地域の協力者(仙台版チームオレンジの図)とつながる。



・地域のなかで、ともに活動。認知症の人や家族の社会参加にもつながる。

どうしてチームオレンジが必要なの？

🦌 認知症の今 🦌

- ・令和6年1月「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」施行。
- ・市民一人ひとりが認知症の人の声を聴き、共生社会の実現を推進するために認知症の理解を深めることが求められています。



🦌 仙台版チームオレンジの目的 🦌

- ・認知症の人と家族とともに、地域で支え合いながら、みんなが輝き、笑顔で生きることが出来る共生社会づくりを目的とするチームです。
- ・活動をととして、チームメンバーだけでなく、活動する地域全体へ「新しい認知症観」※を広げ、「認知症とともに笑顔で生きる仙台」をつくることを目指しています。

※新しい認知症観とは～

認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。

🦋 仙台版チームオレンジとして考えられる活動例 🦋

本人の声: 認知症になっても変わらず、みんなで好きなことを楽しみたい



地域の人と一緒にノルディックウォーキングに参加し、認知症の人が講師を務める！

本人の声: からだは元気。できることはなんでもやってみたい！



認知症の人や家族が地域の方と一緒に認知症カフェを実施！

本人の声: 合唱をとおして、認知症の正しい理解を広げたい



認知症の人や家族が参加する翼合唱団が単独コンサートを開催！

本人の声: 自分の財布を持って買い物に行き、自分の好きなものを買いたい



認知症の人がボランティアと一緒に、買い物を楽しむスローショッピングに取り組む！

- ・仙台版チームオレンジに登録したチームには、登録証を交付し、仙台市ホームページに活動を掲載します。さらに、仙台版チームオレンジバッジやシールもお渡しします！
- ・仙台版チームオレンジへの登録については、地域包括ケア推進課(022-214-8499)までお問い合わせください。



仙台市介護予防・認知症啓発キャラクター「オタッシャー」